

# 宮沢小学校算数授業モデル

◎ 「よく考えなさい。」はNG。「考えることは比べること」であることを徹底して指導する。

段階	時間	学習項目	学習内容 ※ 下線の事項は、重点指導事項	主な発問・働き掛け	指導上の留意点 ■ 評価
予習	20分	○予習する	○既習事項を復習する。 ○既習の問題を解く。 ※（教師の指示に応じて）指示された問題を自力解決する。		○ 次時の指導計画に基づいて、事前に課題を与える。
導入	2分	○学習目標の把握する	① <u>本時の学習目標を書く。</u> ②全員で音読する。		○本時の学習目標を明確に自覚させる。
	2分	○題意の把握する ・求めること ・分かっていること ・条件	③傍線を引きながら、問題文を黙読（音読）する。 ④「求めること」「分かっていること」を確認する。 ⑤ <u>前時の問題と比較する。</u>	⑤ 前の時間に学習したことと比べて、 ○ 同じところは？ ○ 違うところは？	○既習事項と共通点や相違点に着目させる。 → 既習事項を使えば解決できることに気付かせる。
	3分	○見通しを持つ ・解の見通し ・方法の見通し	⑥ <u>解を概数や条件との比較で見通す。</u> ⑦問題解決の方法を見通す。 「式で」「表で」「図で」等	⑥ およそどれぐら いになりますか。 ⑥ <u>（条件）と比べて大きく（小さく）なりますか。</u>	○大まかな答えのイメージを持たせる。 ○既習の学習経験を想起させる。
展開	10分	○自力解決する ・個人で ・ペアで ・小集団で	⑧自分なりの方法で解く。 ⑧ <u>ペアで相談しながら解く。</u> ⑧小集団で相談しながら解く。 ⑨発表ボードに書き写す。	○机間指導し、効果的な指名の順番、取り上げる考え方等を計画する。 ○必要に応じて取り上げ指導を行う。 ○全児童の解決を待たない。 ■「思考・判断・表現」	
	15分	○集団解決する ・全体で ・小集団で	⑩解決の過程を発表する。 ⑪ <u>比較しながら、相違点や類似点を発表する。</u>	⑪ A さんに似ている考えはありますか。 ⑪ B さんと違う考えはありますか。 ⑪「は・か・せ」の考え方はどれでしょう。	○結論→理由の話形で発表させる。 ○前の発表を受ける形で発表するようにさせる。 ○発表中のキーワードを板書する。 ■「思考・判断・表現」
終末	5分	○まとめる	⑫ <u>自分の言葉でまとめる（学習内容と照合して、一般化する。）。</u> ⑬自分のまとめを発表する。 ⑭板書されたまとめを書く。	⑫話し合ったことをもとにして自分のまとめを書きなさい。	○児童の発表を拾い上げて板書する。 ■「知識・技能」
	5分	○適用問題を解く	⑮適用問題 1（基本）を解く。 ⑯適用問題 2（活用）を解く。		○学習した問題の類似問題と応用問題に取り組ませる。

		3分	○振り返る	①⑦学習目標に対する自己評価を書く。 ①⑧次時の学習予告を聞き，予習内容を把握する。	①③学習目標について振り返りましょう。	■「主体的に学習に取り組む態度」の評価に反映させる。
復習		20分	○復習する	○学習した問題を解き直す。 ○適応問題に取り組む。 ○応用問題や活用問題に取り組む。		○到達度に応じた課題を工夫する。